

近郊の山を登ろう！～徳舜瞥山～編

平成30年5月26日（土）

参加者：C L 藤木た、S L 藤木晴、鈴木、門馬

近くには素敵な山がたくさんあります。今回は、徳舜瞥山に登りましょう。



9:15 楽しく登りましょう。 鐘を鳴らして出発です。

登山道入り口付近は、道が崩れていて荒れていました。

岩ゴロゴロ道を進み、のんびりと登山道を進んでいくと、残雪を見つけました。



天気よく、日差しが眩しい。
少し休憩。

〈風穴から冷気が出ている〉

水の音が、涼しい。

コップがある。飲んでもいいの
かな？ベンチもあった。

少し上ると、風穴がありました。
冷たい風がスーッとふいて
いた。

雪も残っていて、凍っていた。

途中、登山者に行き会うと、7合目よりは上は雪渓で、山頂付近になると雪ないよ。とのこと。



道は雪解け水があふれていて、ぬか
るみが滑る。

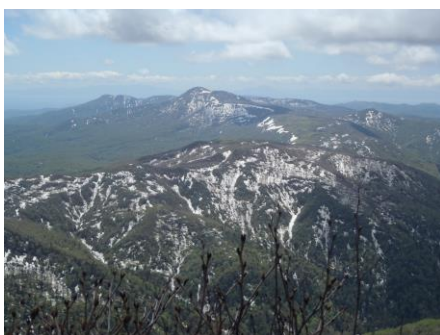
石をよけながら進むと、雪渓がみえ
た。

〈970m分岐にて〉



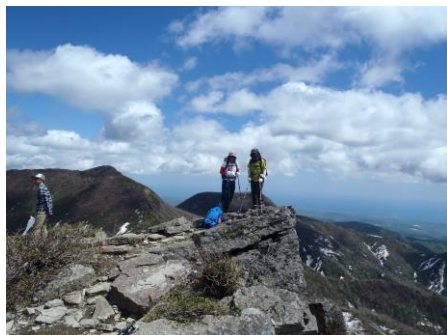
雪溪をキックステップでトラバースする。
ところどころ踏み抜けそうなところがあり、静かに足を置く。
太ももに力が入る。
脚パンパンになる。

雪溪を踏破すると、あとは景色楽しみながら頂上をめざす。



11：40 頂上到着
1 時間ほど景色を堪能する。
先客がいた。子供はまだ小さく、
父さんが背負って登ってきた
とのこと。

〈岩の先端で〉



今回、ホロホロ山は見るだけにして、次回のお楽しみにします。
帰日も雪溪に注意して下りましょう。

14：30 無事に登山口到着

天気にも恵まれ、頂上は大パノラマが広がっていました。
夏山と冬山を一度に堪能。

このような、素晴らし自然林が近くにあることに感謝です。
近郊の山を登ろう！をシリーズ化できるかな？
4 名と少人数でじっくりと山を味わうことができた山行でした。
ありがとうございました。

記：もんま